

令和6年度 練馬区食育推進講演会 実施報告書

資料3-1

事業名	令和6年度 練馬区食育推進講演会	
講座名	子供のころからの環境がはぐくむ食育～フードロス・ものを大切にする心～	
日時	令和6年12月19日（木） 午後1時30分～3時30分	
場所	練馬区立 区民・産業プラザ3F ココネリホール	
参加者数	131名（区民119名・関係者12名） 申込区民数162名（73.5%の参加率）	
内 容	第一部 子供のころからの環境がはぐくむ食育～フードロス・ものを大切にする心～	東京農業大学 上岡 美保 教授
	第二部 練馬区の食品ロスをなくす取り組み 練馬区ならではの食育活動	清掃リサイクル課長 食育推進ネットワーク会議委員 増子雅代氏
教材・配付資料	プログラム アンケート用紙 食育実践ハンドブック2冊、提供品（配布品の説明書・エコバッグ・水切りごみ袋・119安心シート）健康づくり係からのお知らせ2種	
アンケートの回収	アンケート回収：107名（アンケート配布数119 回収率91.6%）	
参加者の情報収集	①ねりま区報 33名 ②区内掲示板ポスター 20名 ③区のホームページ 4名 ④区のSNS 8名 ⑤区が運営するアプリ 5名 ⑥家族・知人の紹介 18名 ⑦その他 31名 無回答 2名（複数回答有）	
周知方法 周知場所	・ねりま区報（11月11号）・区内掲示板ポスター（12月1日より）・区ホームページ（11月1日） ・区のSNS、アプリ（11月20日ごろ） ・チラシ配布：保健相談所・区民・産業プラザ・練馬庁舎アトリウム・石神井区民事務所・児童館・ぴよぴよ・図書館・地区区民館・高松みらいのはたけ・リサイクルセンター・JA東京あおば （食育推進ネットワーク会議提案により追加：常設型ケアカフェ・地域集会所）	
第一部満足度	①満足 72名 ②やや満足 29名 ③やや不満 4名 ④不満 0名 ⑤無回答 2名	
意見・感想	【第一部】（回答：68名）下記は抜粋	
	・食卓から生産者、輸送、ロス、飢餓いろんな問題点が見えることが興味深かった・練馬区の取り組みもお話していただき現実的だった。・現在の食料情報や世界の食糧事情等学びがたくさんあった。・提示の参考資料（スライド）が豊富で、講師の解説がとてもわかりやすかった。・保育園勤務者として、やらなくてはならないことを認識した。・知識だけでなく実践をすることが子供たちを育てていく上で必要と思った。・とても興味深かったので、時間が短い気がした。・子供の食育の大切さ、地産地消、食品自給率、どの項目も大切なことでもっと聞きたかった。・「食べごと」味覚教育の大切さを知ることができた。・子供のころからの食育が大切であることを改めて感じた。	
第二部満足度	①満足 55名 ②やや満足 35名 ③やや不満 5名 ④不満 0名 ⑤無回答 12名	
意見・感想	【第二部】（回答：47名）下記は抜粋	
	・フードドライブの取り組みや、おいしく完食協力店等を知ることができた。・練馬区の活動が良くわかった。・もう少し時間が欲しかった。・都市農業に触れているところに興味をもった。・練馬区に特化した内容だったので興味をもって聞いた。・自分もボランティアとして活動したい。・行政の取り組みを知ることは、自分の暮らしをよくするために大切なことだと思う。・ごみ、しっかり絞る。フードドライブ事業を知り、不要なものがあれば提供したい。・練馬区の取り組み、食育活動を初めて知ることができた。・取り組みについて詳しく紹介してほしい。・もっとこれからの生ごみの減らし方など聞きたかった。・とりたてねりまアプリを使ってみたい。	
今後、講演会で聞きたいテーマ		
	・発酵食品（糀屋さん・小泉武夫先生）について。・子供の好き嫌いと保護者支援・具体的活動について。・食育を実践している方々の話を聞きたい。・練馬区の地産地消、伝統食品と食育とのかかわりについての話について。・子供に対する食育について・和食（伝統料理等）について。・共食について。・成人病予防の食生活について。・食品添加物について。・農業について。・時短料理について。同じ内容での講演。・食育応援店のテーマで・食と農業・子供のころから主体的に食育に関わる事例と、その先の子供たちを追った事例・乳幼児に特化した食育。・老人・高齢者にわかりやすい講演会・一人暮らし、共働き世帯でもできる「ちゃんとごはん」を知りたい。・食の安全について。	
ご意見ご感想		
	・講義等わかりやすく、来年も楽しみにしている。・練馬区の都市農業発展のためにも区民に知らせてほしい。・食育に関する学習の機会が最近までなかった、今後増やしてもらいたい。・良い企画内容であった。・エコバッグがよい。・新しいワードなども学べ、有意義だった。・中央のスライドが下1/3位見えなかった。・補助のスライドは左右前方にあると見やすい。・パンフレットや冊子はほしい人だけ配るようにしたほうがいい。・質問時間がながかりした。・農業体験をぜひ子供たちとやってみたい。・人は1時間30分が集中力のピーク。・ちゃんとごはんプロジェクトに参加したいと思う。・少し寒かった。子ども食堂に協力するにはどうしたらよいのか知りたい。・食の自立、高齢者には大変役に立つ（特に男性）。・託児サービスがあって講演会に参加ができて助かった。・第一部、第二部とも大変良い内容だった。	
参加者の年代	10歳代 0名 20歳代 4名 30歳代 11名 40歳代 8名 50歳代 17名 60歳代 30名 70歳以上 32名 無回答 4名	